



学校経営説明



授業参観・懇談会、P委員会等 お世話になりました。

4月26日(金)、今年度初めての授業参観・懇談会、PTA学年・専門委員会が行われました。多くの保護者の方に参観していただき、大変ありがとうございました。子どもたちも一生懸命学習に取り組んでいました。家庭での団らんの際に、授業の様子についての話題が取り上げられたのではないのでしょうか。



1年松組国語「どうぞよろしく」



1年竹組国語「どうぞよろしく」



石楠花学級生活単元「ひらがな遊び」



2年松組国語「たんぼぼのちえ」



3年松組国語「きつつきの商売」



4年松組算数「角の大きさの表し方」

※紙面の都合で全学級の掲載ができませんでした。

家庭訪問



すでに学校・担任から通知がありましたが、5月7日(火)～16日(木)まで家庭訪問が実施されます。

学校と家庭が連携することで、子ども達の健やかな成長につなげられるようにしたいと思っておりますので、お忙しい時期ではありますが、ご協力ください。

7日…東殿塚・西殿塚・泉水方面 10日…鈴蘭・昭和方面 16日…予備日
8日…文京・本町方面 14日…南本町方面
9日…地藏・滝下・立町・馬場・新田方面 15日…前口方面

巡回教育相談のお知らせ

中央児童相談所より、吾妻地区の巡回教育相談のお知らせがありました。

下記の日程で行われます。

- 日時 7月12日(金) 10～15時
- 会場 中之条町役場
- 相談内容 しつけ・言葉の遅れ、発達の遅れ等(相談無料)
- 申込等 草津町役場保健福祉課福祉係
TEL 88-7189(直通)
- 申込期限 5月31日(金)

草津小の子どもたちは「3つのがっ校＝学校・楽校・合校」をめざします。

全国学力学習状況調査が行われました。

4月24日（水）に全国の小6・中3を対象として、全国学力学習状況調査が行われました。

この調査は①義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。②そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。③学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。を目的とし、主として「知識」に関する問題、主として「活用」に関する問題、児童生徒に対する調査、学校に対する調査に分かれて行われるものです。

平成19年度から実施されたこの調査では、最初の19～21年度は全児童生徒が対象となりましたが、22～24年度は抽出調査（各都道府県30%程度の抽出、23年度は東日本大震災の影響で実施を見送り）でした。

今年度は『きめ細かい調査』とし、対象学年の全児童生徒を対象とした本体調査により、すべての市町村・学校等の状況を把握するとともに、1. 経年変化分析、2. 経済的な面も含めた家庭状況と学力等の状況の把握・分析、3. 少人数学級等の教育施策の検証・改善に資する追加調査等も行われました。

結果については、8月末頃に都道府県別の平均正答率が発表される予定です。



真剣に向き合う6年生

正答率2年連続日本一の秋田県を探る！

標記調査で、都道府県別の平均正答率で平成19・20年と2年連続日本一となった秋田県について、多くの教育関係者が分析を行ったものの「これだ！」という結論は導きだされませんでした。

おそらく、数値に表せないたくさんの要素が絡み合って成し得た結果と考えられています。

しかし、「家庭学習ノート」（自主勉強ノート）の存在を知った出版社が独自に調査をしたのが『秋田県式家庭学習ノート』です。

この本によると、秋田県の子どもたちは、「家で学校の授業の復習をしていますか。」の質問に対し、全国平均よりも36.3ポイントも高い数値を示したそうです。

つまり、家庭学習が習慣化されているのです。そのメリットとして掲げられたのが下記の内容です。参考にしてみたいはいかがですか。



- ①毎日の家庭学習をサポート…決まった時間に決まった場所で
- ②基礎力アップ…漢字練習や計算ドリルを毎日くり返す
- ③子どもの学習段階が把握できる…教科の進度や子どもの理解度を推察
- ④創造性とプレゼンテーション能力が養われる…好きな教科を伸ばす
- ⑤コミュニケーションツールとしても有効…コメントを返す



主婦の友社発行